

令和4年度 全九州高等学校体育大会  
第68回 全九州高等学校弓道競技大会

## 実施要項



2022

主催 九州高等学校体育連盟  
福岡県教育委員会

後援 公益財団法人福岡県スポーツ協会  
福岡市教育委員会  
全九州弓道連盟連合会

主管 福岡県高等学校体育連盟  
福岡県弓道連盟

## 1. 期日・会場

### (1) 開会式・開始式

開会式 (団体戦開始式)

日 時 令和4年7月2日 (土) 8時50分

会 場 博多の森 弓道場

〒812-0852 福岡県福岡市東平尾公園1丁目1-3

開始式 (個人戦)

日 時 令和4年7月3日 (土) 8時50分

会 場 博多の森 弓道場

〒812-0852 福岡県福岡市東平尾公園1丁目1-3

### (2) 競 技

日 時 団体戦 令和4年7月2日 (土) 9時20分

団体戦表彰式 令和4年7月2日 (土) 16時00分

個人戦 令和4年7月3日 (日) 9時20分

会 場 博多の森 弓道場

### (3) 閉会式

日 時 令和3年7月3日 (日) 14時20分

会 場 博多の森 弓道場

### (4) 諸会議

会 議 名	日 時	会 場
専門委員長会議	7月1日 (金) 15時00分	博多の森 センターコート会議室
団体戦監督会議	実施なし (書面会議: 受付にて資料配付) 監督・選手変更届の提出7月1日 (金) 17時30分まで	
個人戦監督会議	実施なし (書面会議: 受付にて資料配付) 監督変更届の提出7月2日 (土) 18時30分まで	

### (5) 公開練習

ア 団体戦出場者 令和4年7月1日 (金) 8時50分～

※各県への時間割当は別途連絡する。

イ 個人戦出場者 令和4年7月2日 (土) 16時20分～

※団体戦表彰式終了後、準備が出来次第開始

## 2. 競 技

(1) 種 目 近的競技

(2) 種 別 男子の部・女子の部

(3) 種 類 団体競技・個人競技

(4) 標 的 木枠または適当な材料の直系3.6cm霰的及び直径2.4cm星的

(5) 競技場 2射場10人立 (射手の間隔は1.8m)。射距離は28mとする。

## 3. 競技規則

(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。

## 4. 競技方法 << 競技はすべて立射で行う。 >>

### (1) 団体競技

制限時間は予選・決勝とも6分30秒とし、6分で予鈴の合図を行う。

合図の音については監督会議の席上で明示する。

#### ① 団体予選

ア 各自四ツ矢2回 (8射) 計40射行い、的中の上位より8チームを通過とする。

イ 同中の場合は、各自1本ずつの競射を行い、8チームを決定する。

#### ② 団体決勝

ア 決勝は、抽選により組合せを決定し、トーナメント方式により各自4射、計20射行う。

イ 同中の場合は、各自1本ずつ競射を行い、勝敗を決定する。

(競射の1本目は、替矢を使用する。)

ウ 抽選は、予選における的中数の1位、2位の2チームをシードし、残り6チームで抽選を行う。なお、1位または2位が複数チームの場合は、抽選によりシードチームを決定する。

エ 抽選の順番については、予選的中順で行うが、同中の場合はプログラム記載順とする。

(2) 個人競技

ア 予選は四ツ矢3回計12射行う。

イ 決勝進出は8位(同中者は全員)までとする。

ウ 決勝戦は射詰めとし、8回で決しない場合は9回目より24cm星的を使用する。  
(射詰め5回目は替矢を使用する)

エ 優勝決定以外の順位決定戦は遠近法とする。

(3) 競技進行

ア 競技開始の「はじめ」の号令までに間に合わない選手は、その立ちに限り失権とする。  
それにより団体の人員に欠員が生じて、欠員のまま団体とする。

イ 個人競技においては、遅くとも前立ちの弦音で打ち起こすこと。

(4) 選手変更及び交代

① 団体予選

ア 申込書に記載した立順の変更は認めない。

イ 選手の変更

(ア) 申込書に記載した選手と補欠以外は認めない。

(イ) 監督会議の時に補欠2名まで変更することができ、変更した選手は以後補欠とみなす。

ウ 選手の交代

(ア) 競技当日(予選から決勝まで)に計2回の交代を認める。1人の交代を1回と数える。  
したがって交代した選手の再出場はできる。

(イ) 競技当日の届出は、予選は立番30分前まで、決勝は第2控えに入る前までとし、所定の用紙により届け出ること。

(ウ) 同中競射(決勝トーナメント進出決定・決勝トーナメント)時の選手交代は認めない。

エ 所定の交代をした後、選手に事故を生じ欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

② 個人競技においては選手の変更・交代は認めない。

5. 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

6. 参加資格

(1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得た者に限る。

(2) 令和4年度各県弓道連盟に登録をしている生徒であること。

(3) 平成15年(西暦2003年)4月2日以降に生まれた者とする。また出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。

(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。

(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 7. 参加制限

### (1) 団体戦

- ア 各県男女2チームとする。
- イ チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名、計8名以内とする。

### (2) 個人戦

- ア 各県男女とも上位5名までとする。
- イ 編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。

## 8. 参加申込

### (1) 申込先

宛先	参加申込書・宿泊申込書
〒836-8577 福岡県大牟田市上官町4-77 福岡県立三池工業高等学校 中野 祐貴 宛 TEL : 0944-53-3036 FAX : 0944-52-1832	各2部

### (2) 申込方法

- ア 各参加校は、所定の参加申込書を3部作成し、各県高等学校体育連盟弓道競技専門部へ提出すること。更に、参加申込書の電子データを下記のメールアドレスに電子メールで送信すること。メールアドレス:nakano-y@fku.ed.jp
- イ 各県高等学校体育連盟弓道競技専門部は参加申込書を取りまとめ、1部は各県高等学校体育連盟の控えとし、2部を上記の宛先に書留で送付すること。

### (3) 申込締切日 令和4年6月13日(月) [参加申込書、宿泊申込書とも]

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に関して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

## 9. 参加負担金

### (1) チーム20,000円・個人2,000円

### (2) 各県高等学校体育連盟弓道競技専門部でとりまとめ、参加申込と同時に下記の口座に振込むこと。

- 金融機関： 西日本シティ銀行
- 口座番号： 3164091
- 支店番号： 051 (大牟田支店)
- 口座名義： 中野 祐貴 (ナカノ ユウキ)

### (3) 納入期限 令和4年6月13日(月)

## 10. 組合せ

福岡県高等学校体育連盟(専門部)で行う。原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。

## 11. 表彰

- (1) 男女各団体 3位までとする。
- (2) 男女各個人 3位までとする。

## 12. 宿 泊

- (1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定宿舎とする。
- (2) 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、3部作成すること。なお、1部は各県高等学校体育連盟の控えとし、2部を各県高体連競技専門部が取りまとめ、参加申込書に同封し送付すること。
- (3) 宿泊費は、1人あたり1泊2食 9,500円(税、サービス料込)を上限とし、昼食弁当代を600円(税込)とする。
- (4) 配宿は大会事務局で決定し、各チームに通知する。
- (5) 配宿決定後の宿泊人数等の変更については、当該校の引率責任者が直接、指定旅行社へ連絡を取り相互で確認すること。
- (6) 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、前日の17時までに指定旅行社に申し込むこと。

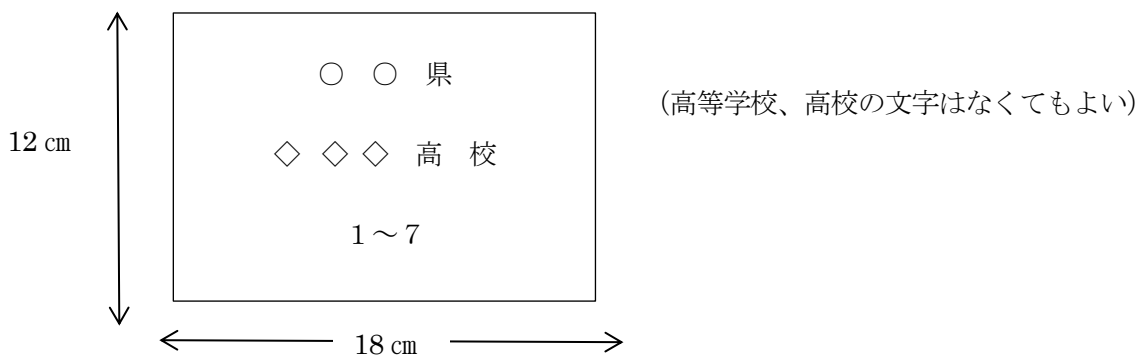
## 13. 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は、主催者で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 7月1日(金)の団体戦の公開練習(本会場)は、指定された時間内とする。  
7月2日(土)の個人戦の公開練習(本会場)は、団体戦表彰式終了後、各自1立(4射)とする。
- (4) 競技の服装(選手・監督)は、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。ただし、監督については、Yシャツ・ポロシャツでもよいが、短パン・ミニスカートの類は着用しないこと。  
ストッキングは、素足と考え、ソックスを履くこと。
- (5) 開会式(開始式)及び閉会式(表彰式)に関係する選手・監督は必ず出席すること。選手の服装は、弓道衣もしくは制服を着用すること。
- (6) 監督は、事前の書面による監督会議で大会内容等を確認しておくこと。
- (7) 個人競技で同一校の2名以上の選手が同時に行射する場合、監督は原則として1名でよい。  
また、同校の生徒が補佐に入ってもよい。
- (8) ゼッケンは下記の要領で作成し、公開練習と大会当日は右腰に着用のこと。

### ① 団体競技

ア 番号は各校の立順1～5とし、補欠は6、7とする。

イ 布地は白色、県名・学校名は黒色。男子選手番号は黒色で、女子選手番号は赤色で記入する。



### ② 個人競技

ア 規格は団体競技用のものと同じとする。

イ 番号は、別途通知する立順番号を記入する。

14. 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて

(1) 参加申込書に掲載された個人情報の取り扱い

- ア 大会プログラムに掲載されます。
- イ 競技場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- ウ 競技会場外の掲示板等に掲載されることがあります。
- エ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- オ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

(2) 競技結果（記録）等の取り扱い

- ア 新聞・雑誌及び全九州高等学校体育連盟等関連ホームページ等で公開されることがあります。
- イ 大会プログラム掲載の個人情報とともに掲載されます。
- ウ 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。

(3) 肖像権に関する取り扱い

- ア 各県高体連で許可を受けた雑誌・新聞及び全九州高等学校体育等連盟ホームページ等で公開されることがあります。
- イ 各県高体連で許可を受けた映像が競技結果報道等に配信されることがあります。

(4) 対応について

- ア 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用されることはありません。
- イ 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- ウ 大会役員、競技役員、運営委員、その他各種の委員や補助員等大会関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

15. 新型コロナウイルス感染症 感染予防 大会運営ガイドライン等について

(1) 詳細は【別添1】をご参照下さい。

(2) 大会参加負担金は必要経費（会場キャンセル料等）を差し引いた額を返金します。

(3) 宿泊に関しては、宿泊施設が定める「宿泊施設関連の業界団体における新型コロナウイルスガイドライン」を遵守すること。

(4) 感染拡大防止の観点から開閉会式は略式にて行います。

※矢渡しも中止します。

(5) 専門委員長会議は十分な感染対策を行った上で7月1日（金）に開催します。

(6) 監督会議は、大会前に書面会議で行い、7月1日（金）については実施しません。

※必要書類は受付で受け取って下さい。また、監督・選手変更は、所定の用紙に記入し、時間内に受付にご提出下さい。

## 【別添1】

福岡県高等学校体育連盟  
弓道専門部

### 新型コロナウイルス感染症 感染予防 弓道大会開催にあたっての注意事項

#### 1 大会全般について

- (1) 開会式・閉会式は略式または中止とし、入賞者の表彰のみとする。優勝旗等については、前年度優勝校が競技開始前に事前に本部へ返還すること。
- (2) 大会に参加できるのは、新型コロナウイルスの感染対策の観点から、監督・引率責任者・選手（登録選手）・マネージャー（1名）・競技役員（審判）・競技補助役員のみとし、選手・マネージャー以外の生徒、監督・引率責任者以外の教職員、保護者、卒業生等は来場できない。（全日程、全試合とも入場を制限した試合とする。）
- (3) すべての大会参加者はマスクを着用し、事前に検温・健康チェック等をすませておくこと。
- (4) 入場者に対して受付で検温を行い、発熱等の症状が見られる場合には入場を制限する場合もある。

#### 2 大会参加について

- (1) 引率責任者は、大会期間全ての日程においてチェックリスト【別添2】を競技開始前に受付へ提出すること。チェックリストに×印がひとつでもつく場合は大会に参加することができない。なお、専門委員長は大会運営に支障がある場合にはその結果を福岡県高等学校体育連盟に報告する。
- (2) 当日、生徒に発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応
  - ア) 発熱等の症状がみられる場合、大会出場を認めない。（各学校で指示しておくこと。）
  - イ) 当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校管理職に連絡し帰宅させる。その後、コロナウイルスに感染したことが確認された場合は各学校や行政機関指示に従うこと。その経過等については、福岡県高等学校体育連盟弓道専門部委員長を通じて高体連に報告すること。県教育委員会と合議のうえ、その後の大会運営について中止、または延期をお願いすることがある。
- (3) その他の注意喚起について
  - ア) 十分な距離（フィジカルディスタンス）の確保を行う。
  - イ) 弓具およびタオルの共用を避けること。
  - ウ) 飲食については、所定の控え場所以外で行わず、周囲の人と距離をとり対面を避けて飲食を行うこと。また、飲食中の会話や飲み回しなどの飲食物の共有を控えること。また、飲食に伴うゴミ等については各自で持ち帰ること。（会場内のゴミ箱は使用禁止とする。※自動販売機横のゴミ箱等も含めて）

#### 3 大会参加申込について

- (1) 顧問は必ず、選手及び保護者から大会参加の同意書【別添3】を取り、校長責任のもと申し込みを行うこと。同意書は各学校で保管すること。
- (2) 大会参加を強要することがないよう配慮すること。

#### 4 競技会場について

- (1) 控は、射場内の第1控（本座）、および主道場（射場外）に第2控、遠的射場に第3控を設け、第3控で弓具点検を行います。また、控えの椅子の間隔についても十分な距離を確保し、チームごとの間隔も空けて控えを準備する。
- (2) 射場内に設置してある窓・扉などについては開けたままにする。空気の流れが悪いようであれば、送風機を併用するなど換気に配慮する。

## 5 競技について

- (1) 原則として、射手の間隔1.8m以上確保する。ただし、射場の構造上2m確保できない場合は、射手の間隔を1.6m以上あけるものとする。
- (2) 選手は第2控まではマスクを着用する。入場前にマスクを外してから行射する。ただし、マスクを外した後については発声を行わないこと。また、射場を退場した後はマスクを着用すること。
- (3) 原則として、入場口と退場口については別とする。ただし、射場の構造上、退場する選手と入場する選手が交錯する場合は、前立の退場が終わってから入場をする。
- (4) 発声による応援は行わない。ただし、拍手での応援は認める。

## 6 競技運営・審判等について

- (1) 審判は業務に当たる際、マスクおよびマウスシールド、手袋等を着用し審判業務を行うものとする（マウスシールド・手袋等については運営にて準備する）。
- (2) 補助役員にについては手袋等を着用し業務に当たる。

## 7 競技会場以外の大会会場について

- (1) 観客席について
  - ア) 座席がある場合は1席ごとに×印等の目印をつけて利用させない。また、立って応援を行う場合については、応援者の間隔を1m以上あけて応援するよう指示する。
  - イ) マスクの着用を必須とし、必要最小限の会話以外を行わない。
  - ウ) 観客席が狭いため、応援に関しては入れ替え制とする。
  - エ) 上記の対応を行っても密を防ぐことが困難である場合には、観客席を封鎖する等の措置を講じる。
- (2) 更衣室について
  - ア) 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。また、可能な限り事前に更衣をすませて参加したり、競技終了後は更衣をせずに帰宅させる等の依頼をする。
  - イ) 室内またはスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手等）についてはこまめに消毒する。
  - ウ) 換気扇を常に回す、換気用の窓を開けるなど十分な換気を行う。
- (3) 選手控えについて
  - ア) 地区ごとに利用場所を指定し、分散して控えを取るよう指示する。また、控え場所を多く確保し、三密を回避する。
  - イ) 控え場所にアルコール消毒液を設置し、定期的な消毒をうながす。
- (4) 手洗い場・トイレ等について
  - ア) 手洗い場にはハンドソープを準備し、こまめな手洗いを掲示物等で喚起をうながす。
  - イ) 手洗い場等には共用のタオルを設置しない。参加者へ手洗い後に手を拭くためのタオルの持参をうながす。また、手指を乾燥させる設備等については使用しないようにする。
  - ウ) トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。
  - エ) トイレの蓋がある場合については、蓋を閉めて汚物を流すように指示する。
- (5) 救護室について  
緊急対応用の救護室を1室以上確保する。感染が疑わしい者についてはすぐに隔離し、他の参加者と触がないようにするとともに、すぐに帰宅させる。



【別添2-1】 チェックリスト（個人競技用）

## 九州総体参加にかかるチェックリスト

- ・引率責任者は全参加者についてチェックの上、本用紙を大会受付まで提出してください。
- ・大会期間中、参加する日は毎日提出してください。
- ・大会参加者は全員必ず検温し、記録をしてください。

学校名	
競技種別	男子個人 ・ 女子個人
引率責任者	
緊急連絡先	

立順 職名等	氏名	年齢	当日朝の 体温	質問項目（○・×で記入）								
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
監督			℃									
引率責任者			℃									
個人 出場者 名簿	1		℃									
	2		℃									
	3		℃									
	4		℃									
	5		℃									
	6		℃									
	7		℃									

※用紙についてはコピー等を行い、必要枚数を各学校でご準備ください。

**【質問項目】**

- ① 平熱を超える発熱（おおむね37.5℃以上）がない。
- ② せき、喉の痛みなど風邪症状がない。
- ③ だるさ、倦怠感、息苦しさ（呼吸困難）等の症状がない。
- ④ 臭覚・味覚の異常がない。
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触および接触がない。
- ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航または、当該在住者との濃厚接触および接触がない。

【別添2-2】 チェックリスト（団体競技用）

## 九州総体 参加にかかるチェックリスト

- ・引率責任者は全参加者についてチェックの上、本用紙を大会受付まで提出してください。
- ・大会期間中、参加する日は毎日提出してください。
- ・大会参加者は全員必ず検温し、記録をしてください。

学校名	
競技種別	男子団体 ・ 女子団体
引率責任者	
緊急連絡先	

立順 職名等	氏名	年齢	当日朝の 体温	質問項目（○・×で記入）								
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
監督			℃									
引率責任者			℃									
団体 出場 者 名 簿	1		℃									
	2		℃									
	3		℃									
	4		℃									
	5		℃									
	6		℃									
	7		℃									

※用紙についてはコピー等を行い、必要枚数を各学校でご準備ください。

**【質問項目】**

- ① 平熱を超える発熱（おおむね37.5℃以上）がない。
- ② せき、喉の痛みなど風邪症状がない。
- ③ だるさ、倦怠感、息苦しさ（呼吸困難）等の症状がない。
- ④ 臭覚・味覚の異常がない。
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触および接触がない。
- ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航または、当該在住者との濃厚接触および接触がない。

【別添3】

## 同意書

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項（別紙）を遵守し、感染拡大防止に努め、令和4年度全九州高等学校体育大会出場に同意いたします。また、感染の疑いが認められる場合には参加を辞退します。

令和4年 月 日

\_\_\_\_\_  
学校長 殿

部活動名 弓道部 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

電話番号 \_\_\_\_\_